

Congratulations

第21回

「花と緑のまちづくり賞」受賞コメント紹介!

主催/公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会

協賛/有限会社グリーンハウスベル(フクオカ エフェクト)

本賞は、花と緑によるうるおいのある美しいまちづくりを推進するため、活動に顕著な功績のあった団体を表彰するものです。受賞3団体へ賞状および副賞を贈呈し、これからの活動についての抱負を伺いました。

受賞

愛宕の森と緑を守る会



地域の森を守り歴史をつなぐ

地道に、なるべく長くこの活動を続けていきたいです。そうして森を守って行けたらいいなと思います。こういった活動に若い方が増えるとより嬉しいですね。

受賞

梅香る町梅林推進プロジェクト



「梅」で地域コミュニティを形成

今回の受賞を契機に、梅花の植栽を通じて息の合った地域の皆さんと、また新たなアイデアを展開して行ければと思っています。

受賞

花壇プロムナード ・いきみなみ



小学校花壇まちごとガーデニング

皆に結果を報告し「益々頑張ろうね」と思いを新たにしました。好き者が集まっているこの活動、自治協議会を含め皆さん協力してくださるのでありがたいです。

入選

●柏原園芸クラブ

●樋井川中央公園フラワーガーデン

●わたなべ平和の森を守る会

【50音順】



11月11日・12日の二日間、
花と緑と笑顔がいっぱいの和やかな空間の中、
楽しいひとときを皆さまと過ごすことができました！

一人一花 サミット 2023

at 福岡市植物園

いっぱい花飾りがあって
素晴らしい！気持ちが
晴れやかになってます！

こどもと一緒に楽
しめる体験があり
良かったです！

初めて来ましたが
すてきなお花に
心癒されました！

草花の展示と活動が
とてもステキです！

来年も
来たいです！

花いっぱい、優しい
心いっぱいになって
よいですね！

来場者の皆さま 一人一花サミット2023は どうでしたか？

来場者アンケートより一部抜粋

自然とふれあえて
いい気分！

ハーブティー
おいしかった！

ワークショップなど、体験が多くて
楽しめました！

色々な団体の方が楽しく花との生活
を考えていて、日常を豊かにする取
り組みに感激しました！



大盛況！

一人一花サミット2023 出展の皆さまの声を お届けします！



舞鶴公園
フラワーボランティア

「自分たちが楽しんでこそ来園者に楽しんでもらえる」を合言葉に、全会員24名が参加しました。フラワーアレンジ、リースづくりを行い、この合言葉通りに、会員も来園者も楽しむ事ができたと思います。



大濠公園
ガーデニングクラブ

身近な木の枝やツル、木の実にドライフラワーやプリザーブドフラワーをアレンジしたリースや壁掛けを作るワークショップが人気でした。また、オリジナルブレンドのハーブティー試飲会を行いました。当日はとても寒かったので、あたたかいハーブティーが大変喜ばれました。



園芸福祉ふくおかネット

卵の殻は小さいですが、想像以上に多肉植物が植え込みされ、ひよこや木の実のピックとナンテンの実があった部分の枝を差し込み、より一層鳥の巣らしく仕上がりました。完成作品は小さい子供さんから大人の方まで「かわいい」との感想を頂きました。



ふくおか花と緑の連絡会

子供はフラワーアレンジ、ママやパパは苔盆栽と一つのテントで体験できたこともあり、お茶を飲むのも忘れるくらい大好評でした。昼食で食べたキッチンカーのホットドックがおいしかったです。

good



初見参!

一人一花サミット2023



おもてなし花壇スポンサー 後藤謙治さん

11月12日(日)、私は市植物園を訪れ初めてサミットを観望しました。園内は各種のブース出展やステージイベントなど花と緑のイベントで盛りだくさん。時間が経つのも忘れるほど楽しいひとときを過ごしました。今回のレポートは、市内で開催された三つのガーデンコンテストの入賞者が集い、ガーデン技術を競う「フラワーガーデンチャンピオンシップ2023」から一つの作品を紹介します。

Flower Garden Champion Ship2023

チーム地球のこども舎『会話する庭』



シヨウロで花壇にお水を
やってみてください。楽しい
ことがおこります。

九州大学芸術工学部芸術工学科
インダストリアルデザインコース4回生
デザインエンジニア
松中 光さん

西日本短期大学緑地環境学科西川ゼミ『森の中の玄関』



世界から集まったガーデナーの
仲間たちによる学生出展庭園

WELCOME!!
中に入って見てください。

ソンラン
宋蘭さん(韓国)

館川柳
バラを愛で老らくの恋夢見る爺

良い香り

同時開催
「秋のバラ祭り」にて
イエンさん(ベトナム)

報告

愛宕山 木づくり

緑のコーディネーター 高井カホルさん



山頂の鷲尾愛宕神社

愛宕山の在来種ツクシヤマザクラ 15本植え付け

愛宕神社鳥居のところで集合し、鷲尾城跡まで道具を運び、ツクシヤマザクラを植えていきます。

ここは砂岩の山で水はけがよく、まわりの土も乾燥ぎみです。まず、穴を掘りグリーンシャワー（汚泥でできた）を入れ、苗を入れ、掘り出した土によく腐葉土を入れ混ぜ土をかけていきます。そして水、ペットボトル（1.8L）4～5本をかけますが、1本は後でかけるために残します。このペットボトルを運ぶのが大変。近くに水がないため、会の方は神社より運んでいます。

散策道の急坂を下りながら、植え付けします。下に降り、そこから今度は山崎先生の指導の下、樹名板をつけ登って行きます。上の栗の木で終了です。樹名板はヒノキ板に会の名前とQRコードがついています。

今後の水やりが大変です。丈夫に育つよう願って作業を行いました。

愛宕山の森と緑を守る会

10月29日（日）9:00～12:00

参加者 22名

【ツクシヤマザクラ】

挿し木が難しく、苗木として育て成功率が低い。5年かけて育てた苗を植えました。



イラスト/高井カホルさん

樹木の名札付け

- スダジイ ●モチノキ
 - ムクノキ ●ヤマハゼ ●ヤマモモ
 - クスノキ ●カクレミノ ●オガタマノキ
 - クヌギ ●アカマツ ●コナラ
 - ツクシヤマザクラ ●ヤマガキ
- etc.

報告

ホンダカーズ福岡赤坂店

パートナー花壇

秋

植え込み

赤坂一丁目4区
町内会
11月8日（水）
参加者 12名

緑のコーディネーター 高木実さん

赤坂小学校園芸部のこども達12名と一緒に、寄せ植えの苗を植え込みました。今回は、コスモスが冬になって枯れても、春になるとチューリップが咲くように球根を入れていきます。来年5月までホンダカーズショールーム前で育成しています。

ぜひ、お友達と一緒に見に来てくださいね。



▲花々を組合せた作品づくり

▲作品の一例

品種：ピオラ、パンジー他



二人で一鉢を作成
コミュニケーションが
大事だよ

こども達の素敵な寄せ植えがホンダカーズ福岡赤坂店前に彩りを添えています。可愛らしい花々が、街ゆく方々の目を楽しませてくれることでしょう。

福岡市からの
お知らせ

『街路樹サポーター制度』 スタートしました!!

街路樹サポーター制度とは、除草や落ち葉清掃などご協力いただける方を『街路樹サポーター』として登録し、街路樹のある美しい景観づくりをみなさまと一緒に取り組んでいくことを目的とした取り組みです。

主な活動内容

- ・街路植栽の除草
- ・落ち葉の清掃
- ・街路樹の簡単な剪定（徒長枝・ひこばえなど）

※1つだけの該当でも登録できます。

貸出できる用具
（一部）



街路樹サポーターになると、
以下の支援を受けることができます!



- サポーター名を記入した『活動紹介プレート』を配付します!
- ご要望に応じて除草や清掃など活動に必要な用具を貸出します!
- ゴミ袋の配布や回収を行います!



詳細や申込方法はホームページをご覧ください。

検索 福岡市街路樹サポーター

【お問い合わせ先】
福岡市住宅都市局運営課 緑地・街路樹係
TEL / 092-711-4407



報告

christmas

BOXフラワーアレンジメント

at 有田公民館

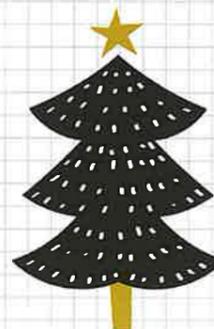
11月7日（火）13:30～15:00

参加者 15名

参加費 1,000円

緑のコーディネーター 渡辺しおみさん

今回は赤バラのプリザを中心に約10種の木の実は加えて、クリスマスにぴったりのボックスにしました。なんと言ってもお花や木の実の配置に悩みますよね。「同じ花材なのに、個性が出て不思議～」と、皆さんで見比べながら製作を楽しまれました。これから始まるウィンターシーズンもたくさん楽しみたいですね!



緑のスケジュール

緑のスケジュールをみなさんの緑の活動にお役立てください。
お手伝いしてみたい緑コ講座がございましたら、みどり課までお気軽にお問い合わせ下さい。
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、みどり課までご連絡ください。



botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp



midorimachi.jp

福岡市植物園内での開催の講座やイベントは、別途入園料と駐車料が必要です。イベントは、延期や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください。

12/23 SAT

緑コ紹介

しめ縄アレンジメント
⌚ 13:00~15:00
📍 堤丘公民館
👤 石井康子さん
💰 800円 定員/24名

12/23 SAT

緑コ紹介

寄せ植え講座
⌚ 14:00~16:00
📍 若久公民館
👤 米倉治美さん
💰 2,000円 定員/20名

12/24 SUN

緑コ紹介

親子工作「門松」を作ろう！
⌚ 10:00~12:00
📍 笹丘公民館
👤 グリーンリンク
💰 1,200円
定員/15組 (小学生以上親子)

1/13 SAT

BLSハッスル事業

節分の室礼(しつらい)
⌚ 14:00~15:30
📍 Bスクエア
👤 fun fun A&K
💰 500円 (入園料別途) 定員/10名

緑のコーディネーター

11期生 養成講座が 修了しました



花と緑のまちづくり活動の企画や運営について学ぶ緑のコーディネーター養成講座は、隔年で開催しています。今年6月から始まった講座は全10回開催し、74名が修了されました。最終日に、12班に分かれての市民緑化活動コーディネートの実践結果が発表され、アイデアに富んだ内容に圧倒されました。修了された皆さまの今後のご活躍を期待しています。



午前のコース



午後のコース

お疲れ様でした

第33回

全国花のまちづくりコンクール

主催/花のまちづくりコンクール推進協議会

このコンクールは、全国で取り組まれている花のまちづくりを顕彰し、花のまちづくりが普及定着することを目的に毎年開催されています。今年度は、全国応募数878件の中から、団体部門に「ふくおか花と緑の連絡会」が入選しました。



団体部門 入選

ふくおか花と緑の連絡会



←全国花のまちづくりコンクールホームページ

第74回

福岡県植樹祭

主催/福岡県・遠賀町

去る11月11日「第74回福岡県植樹祭」が遠賀町で開催されました。式典では、福岡県の緑化推進、森林の保全管理に顕著な功績のあった方が表彰されました。緑化功労者表彰において、森づくり活動団体「ぐりーんぱんだ」が福岡県植樹祭実行委員長賞を受賞しました。



実行委員長賞

ぐりーんぱんだ



右)ぐりーんぱんだ代表 坂本憲治さん

福岡県ホームページ



家庭部門 戸建の部



最優秀賞



緑のコーディネーター 別府 洋一郎さん



緑のカーテンコンテスト ←ホームページ

家庭部門 集合住宅の部



一人一花賞



薬院公園花の会 福田 峰子さん



優秀賞

緑のコーディネーター 為國 武夫さん

今年で13回目を迎える「福岡市緑のカーテンコンテスト」の受賞者が決定しました。ここでは受賞された緑のコーディネーター、緑の活動団体の皆さんをご紹介します。

令和5年度

福岡市 緑のカーテンコンテスト

受賞おめでとう



受付中

地域の森・花づくり活動団体の
皆さまへ

野間大池公園花学校研修会、その後 つながる、つづく、広がる交流

報告/桜ヶ丘公園桜会

5/12



福岡市緑のまちづくり協会主催の野間大池公園花学校の研修会に参加しました。野間大池公園花学校の運営法に目から鱗状態になりました。

6/2



南区にある3つの公園が合同で野間大池公園花学校の代表深川さんを講師に招き研修会を行いました。大変勉強になりました。

6/26



南区桜ヶ丘公園に野間大池公園花学校の皆さんが視察にこられ、研修会を行いました。その後も代表深川さんより苗用の名札の材料提供や、珍しい種を送って頂きました。

桜会の有志6名により野間大池公園の全アジサイを剪定しましたところ、大変感謝されました。

7/27



このような素晴らしい交流ができたことで、これからの公園活動に自信を持ってました。これからも両公園の親睦を深め、一人一花運動に微力ながら尽くしたいと思います。



助成金を使い終わった団体は、決算書の提出が可能です。

今年度より早めに受付します

提出

- 令和5年度下半期報告書
- 令和6年度助成金申請書

※活動報告書の2、3月活動は、見込みで記入OK!

締切 3月15日(金)



この日を過ぎると、次年度助成金は、後払いとなる場合があります!

花壇面積の変更届は2月中に!!

アンケートにご協力お願いします

下記を明記の上、メールまたはFAX、webにてご応募ください。

- ①住所・氏名・年齢・電話番号
- ②良かったページ
- ③本誌に期待すること、ご意見など



webアンケート

投稿をお待ちしています

グリーンノートへの記事投稿は、原稿、写真を郵送またはメールにて提出してください。

1月号(1月20日発行)への投稿締切は12月29日です。

発行元・あて先

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

✉ ks@midorimachi.jp

☎ 092-260-8816

☎ 090-8463-9982

☎ 092-401-1384



ホームページ

グリーンノートは編集から構成デザインまで、福岡市緑のまちづくり協会職員が制作しています。